



ごあいさつ

日頃は根津グループとお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

今回のNEZU システム通信は、

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2010年6月22日発表)

ファイル圧縮形式『LZH』使用中止の呼びかけ

についてお届け致します。

鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需要 2010年6月』の資料を閲覧することが出来ます。(次回公表は7月下旬予定です。)

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/docs/jyukyu1006.pdf>

ファイル圧縮形式『LZH』(エルゼットエイチ)使用中止の呼びかけ

ファイル圧縮とは...

サイズの大きいファイルをメール等で送ったり、保存したりする際、ファイルサイズを小さくする場合があります。その際に使うソフトがファイル圧縮ソフトです。ファイルが圧縮されファイル容量が小さくなることで、メールの添付ファイルが小さくなりメール送付先の受信負担が軽くなったり、画像データや文章データ等がより多くパソコンに保存することが可能になったりします。圧縮したファイルを使用する場合には、解凍ソフトを使って圧縮を解く必要があります。(圧縮された状態で使用出来るファイルもあります。)



圧縮形式とは...(代表的な圧縮方式の紹介)

ファイルを圧縮するソフトには様々な種類があります。世界的に最も広く使われているZIP(ジップ)形式や、国内では国産で早くからフリーソフトとして無料で使うことが出来たLZH(エルゼットエイチ)形式が代表的です。圧縮形式は他にも存在しますが、今回はこの2つを紹介致します。

ZIP形式



Windows XP以降に標準で付属している圧縮形式です。ZIP形式自体の歴史は古く、世界的に使用されている圧縮形式になります。この形式で圧縮するとファイルの語尾に「.zip」という拡張子が付きます。アイコンは様々な種類がありますが、基本は左図のようなアイコンで保存されます。

LZH形式



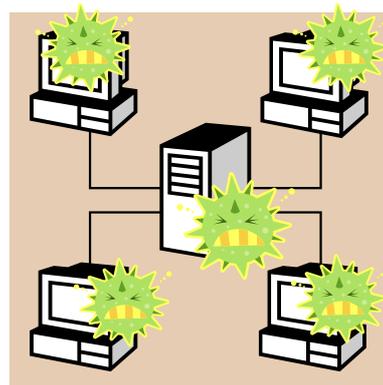
LZH形式は圧縮ソフトが有料であった時期から、フリーソフトとして無料で使うことが出来る国産の最もスタンダードな圧縮形式でした。現在、国内で最も普及している圧縮形式と言えるでしょう。この形式で圧縮するとファイルの語尾に「.lzh」という拡張子が付きます。こちらにもアイコンは様々な種類がありますが、基本は左図のようなアイコンで保存されます。

拡張子とは、パソコンがファイルの種類を判断する為にファイルの語尾に自動的に付けられる3~4個の英文字のことです。例えば、エクセルファイルならファイル名の後に「.xls」、ワードファイルなら「.doc」という拡張子が付きます。ただし、パソコンの設定で拡張子を非表示にしている場合、拡張子は表示されません。

LZH 形式 の使用中止の呼びかけ

2010年6月5日、LZH形式の開発者は開発の中止を発表し、セキュリティ上の理由から企業等での使用を止めるよう呼びかけを起しました。

現在、LZH形式は悪意のある細工(ウイルス等)を施すことが可能です。また、その様なウイルスが感染したファイルをLZH形式で圧縮したことで、ウイルス対策ソフトのウイルスチェックからもすり抜けてしまった事例もあります。特に企業等で多く見られる“ゲートウェイ方式”(個々のパソコンにウイルス対策ソフトをインストールせずにサーバーで一括チェックする)のウイルスチェックのみに頼っている場合、一度ゲートウェイをすり抜けられると、簡単にウイルスに感染してしまいます。このまま使い続けると危険である為、企業での使用の中止を呼びかけています。



今後の対応策

LZH形式は使わない

現在、パソコン標準の圧縮形式であるZIP形式等を使用するようにしましょう。

LZH形式で保存してあるものは、別の形式で圧縮し直す

インターネットや書籍に付属していたCDからダウンロードしたファイルの拡張子が「.lzh」のものは全て解凍し、ウイルス対策ソフトでチェック後にZIP形式等で圧縮し直しましょう。

個々のパソコンにウイルス対策ソフトをインストールする

全てのパソコンにウイルス対策を施すようにしましょう。

LZH形式は1980年代より使われてきたソフトですが、現在も使い続けられているとても身近なソフトです。普段何気なく使っていたソフトが時代に対応出来ず、使用出来なくなることは避けられません。様々なソフトを安全にかつ安心して使用する為、使用する側もしっかりソフトについて調べる必要がありますね。

参考 URL 開発者 Micco ' s Page <http://www2.nsknet.or.jp/%7Emicco/notes/ann.htm>

編集後記

こんにちは、情報システム事業部の添田です。七夕、夏の流星群等で夜空が輝く季節になりましたね。

最近の私は家庭菜園を楽しんでいる須賀川事業所営業課の内藤次長に刺激され、バジルとルッコラの栽培ポットを購入し、栽培をし始めました。底面吸水なので水をやるだけの簡単な栽培ですが、アパート暮らし、出張が多い私にとって本格的な家庭菜園が出来ないので私にピッタリです。小さな芽が出てきて小さな愛情も芽生えてきたところですが、今から食べ頃のことを想像して毎日の水やりがささやかな楽しみになっています。野菜の栽培と言えば、ここ数年、地産地消の取り組みが全国で広まっていますよね。実家の近所にある物産直売所は休日になると地元の人や観光客の人たちで賑わっています。最近の新野菜・アイスプラント(商標名ブッチーナ等。葉や茎の表面に塩分を含む水滴のような水泡がある新食感の野菜)は九州地方の生産だけだと思っていましたが、地元の方が生産していて、とても安く販売していたので購入してしまいました。地元産の食物が食卓に並べられることで生産者・消費者共に多くのメリットが生まれ、地域産業やスローフードの活性化に深く太く繋がると良いですね。(アイスプラント <http://www.gfm.co.jp/pickup/ice/iceplant.html>)



発行：根津鋼材 株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5 (TEL)03-3805-5555
メール：hp_master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>
発行人：根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長
編集：情報システム事業部 NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp_master@nezu-g.co.jp までご連絡ください。その際には、御社名、御社(配信先)メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。